

## 「みえ子ども森の学びサミット」へブース出展しました。

令和元年12月7日（土曜日）に松阪市にある、みえこどもの城で「森林や林業、木について楽しく学べる」をテーマに「みえ子ども森の学びサミット」が開催されました。

このイベントは、森林環境教育・木育にさらに注力して推進していくことを趣旨としています。

三重森林管理署のブースでは、様々な木の实を使用したクリスマスオーナメント作りや木の種子の展示を行いました。



ブースの様子



展示スペース

木の種子の展示については、立ち止まって興味深そうにみられている来場者が多々おられました。

職員が展示してある木の種子について説明を行い、なかには「これ知っている」と言ってお菓子の実を触る子どももいました。

特に子どもたちに人気があったのはマツの種子でした。マツやカエデの種子には羽があることから、落ちる際にくるくると回転しながら落ちていきます。子どもたちは夢中になり背伸びをしてみたり、飛び上がったりしながら種子を飛ばしていました。

クリスマスオーナメント作りについては、作成を始める前にグルーガンを使用するので加熱部に触れないようにすることを伝え、オーナメントの見本をもとに作成手順を説明し、作業にとりかかりました。



作業の様子



どのように作ろうかな？

さまざまな木の実の材料を前に、どの木の実を使おうかなと悩み、立ち止まってしまう子どもたちでしたが、作り始めると次々とアイデアがあふれだし、急いで材料を取りに行く場面もありました。

また、子どもたちだけでなく、親御さんも材料を何回もつけては外しを繰り返すなど夢中になってクリスマスオーナメント作りを楽しむ姿が見られました。出来上がった作品はどれも個性豊かな作品となり、「楽しかった」、「またやりたい」などの声もありました。

#### 【個性あふれる作品たち】





三重県、公益財団法人三重こどもわかもの育成財団が主催している本イベントは、毎年開催されています。

三重森林管理署では、来年もブースを出展していく予定ですので、みなさんの参加お待ちしております！